

令和4年度 日本老年看護学会生涯学習支援研修（基礎編）報告書

開催日時 令和5年3月5日（日）13時30分～16時30分

開催形態 ハイブリッド形式（集合研修・対面+オンライン（Zoom））

参加者数 65名（対面14名、オンライン51名）*事前参加欠席者2名（オンライン申込者）

運営担当 高見美保（兵庫県立大学）、玉田田夜子（兵庫県立はりま姫路総合医療センター）

テーマと講師

テーマ：高齢者のフレイルを見過ごさない！「栄養」と「食べる」を支えるケア

1. 高齢者の栄養とフレイル - 高齢者の栄養問題を考える -

宮島功氏 社会医療法人近森会 近森病院 臨床栄養部部长

2. 高齢者の「食べる」を支える看護実践

前田春香氏 徳島赤十字病院 看護部 老人看護専門看護師

アンケート結果・感想（回収数46、有効回答数46、回収率70.1%）

1. 参加者の概要

1) 参加者属性（図1.2.3.4）

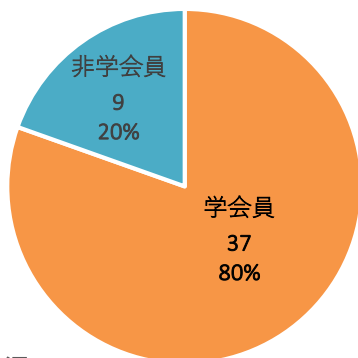


図1. 入会状況

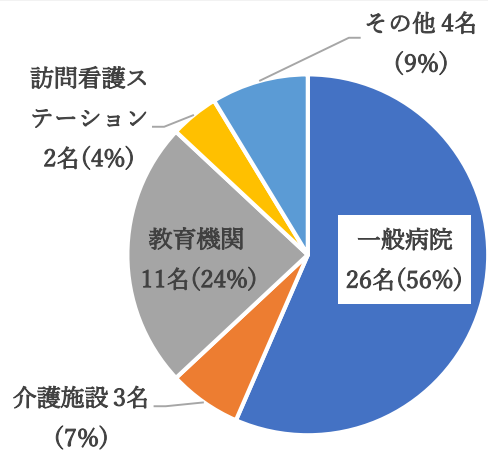


図2. 受講者の勤務先

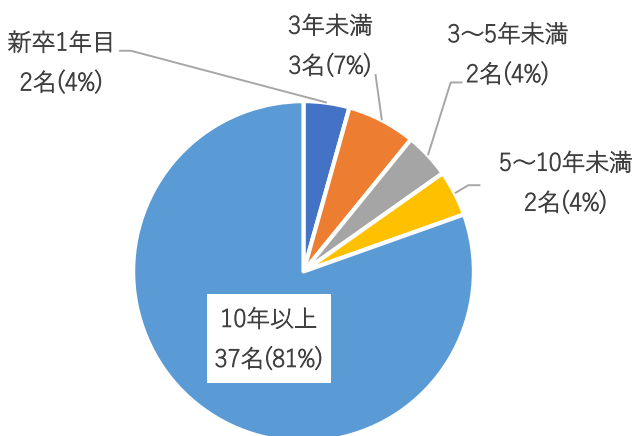


図3. 看護師経験年数

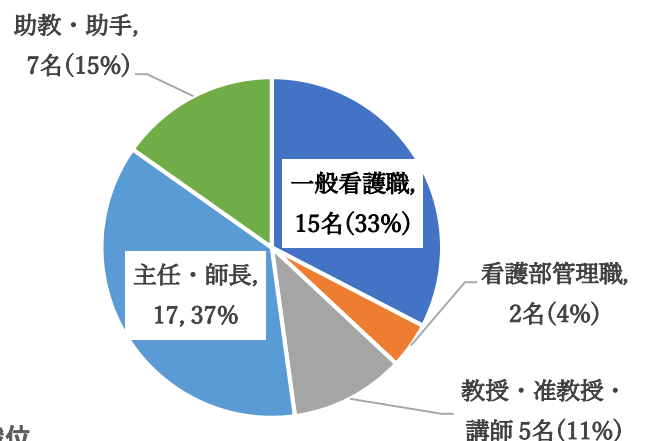


図4. 職位

2) 研修を知ったきっかけ (図5)

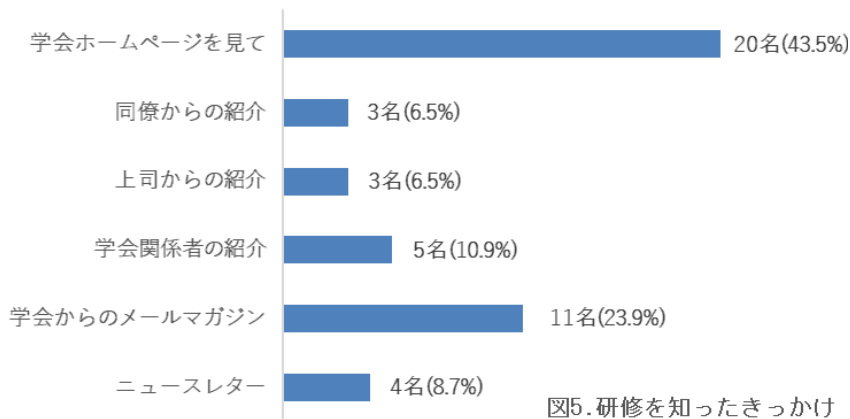


図5. 研修を知ったきっかけ

3) 開催時期・時間・開催方法 (図6. 7. 8)

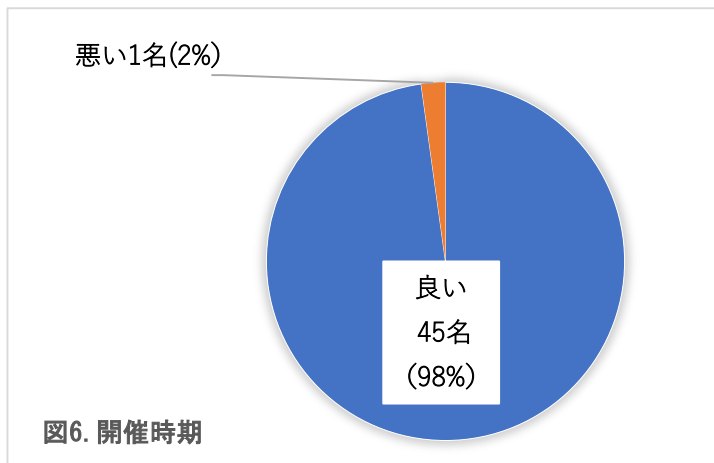


図6. 開催時期

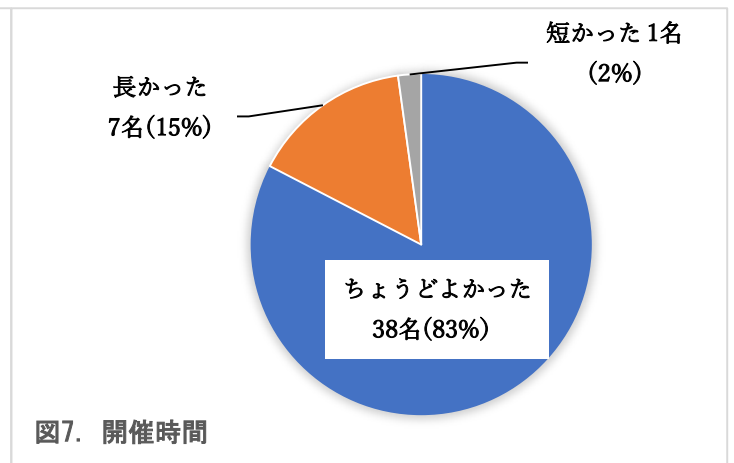


図7. 開催時間

〈開催時期〉

- ・年度末で私生活でも様々な行事がある上に、研修会が続いているから。

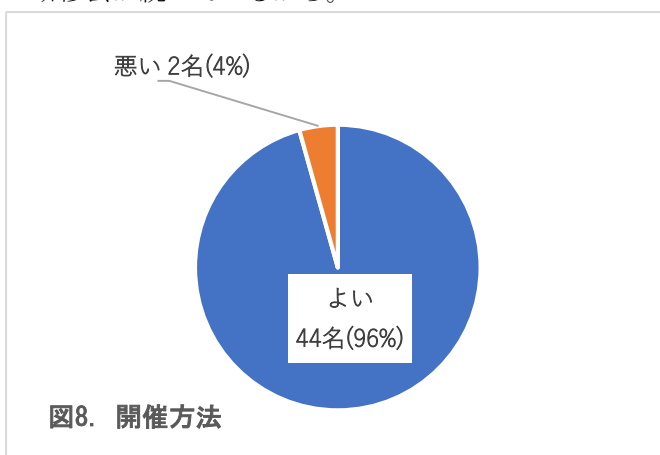
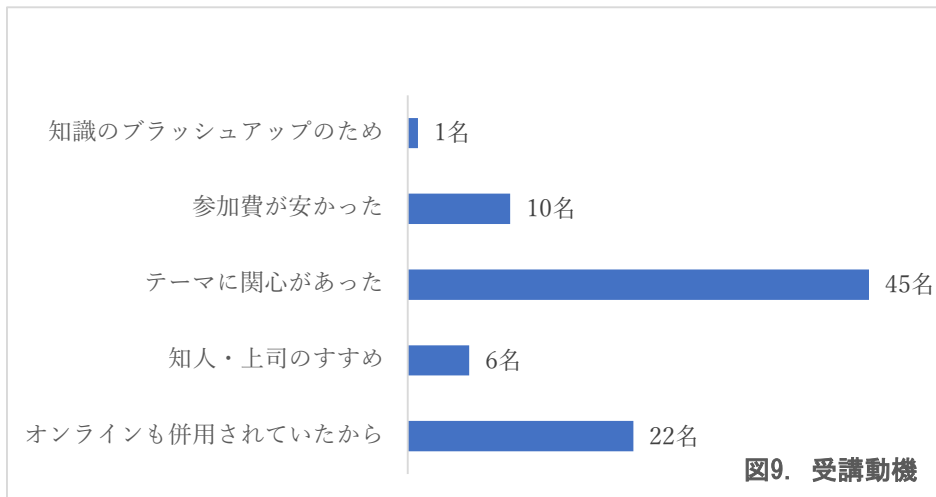


図8. 開催方法

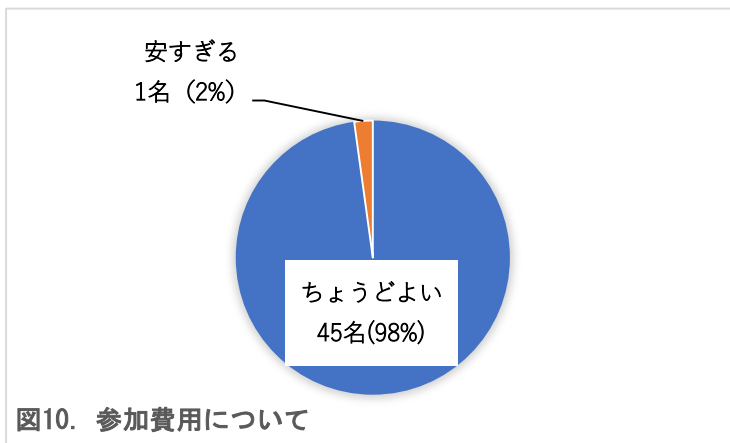
〈「悪い」と回答した人の理由〉

- ・会場の声が全く聴きとれず、何を質問されたか共有できなかった
- ・悪いというか、ZOOMだと会場の音声聞き取りずらかったからです。

4) 研修動機 (図9) * 複数回答可

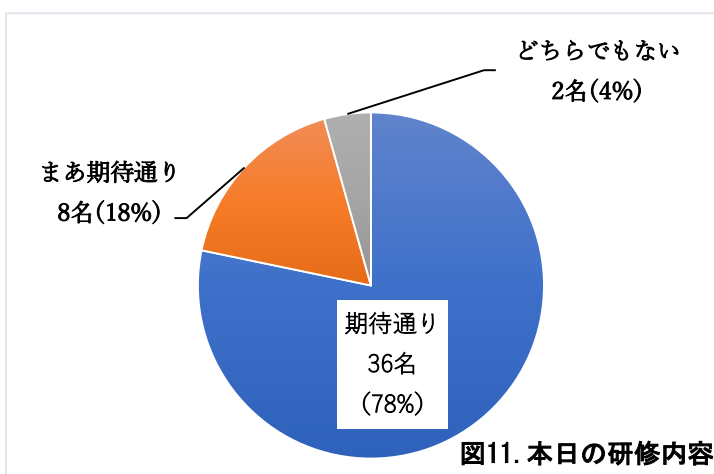


5) 会費について (図10)



2. 今回の研修会について

1) 研修内容について (図11)



2) 今回の研修に関する意見・感想について

<講師による研修内容について>

- ・今後のケアに活かせる内容で大変参考になりました。
- ・高齢者のフレイルを見過ごさない、栄養と食べるを支えるケアの大切さと包括的アセスメントや原因分析の方法が学べてよかった。
- ・看護のためには個を知るという大切さを改めて学びました。
- ・教育の場において、現場の大変さがとてもよくわかりました。本日の講演内容から、看護師の役割や力、多職種連携の重要性がとても学びました。教育の現場において、本日の学びを学生とともに考え、教員として必要なことを伝えていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・フレイルやサルコペニアについて理解が深まったこと、看護師の食事支援についてあきらめずの一つずつアセスメント介入を行っていくことがとても学びになりました
- ・「あきらめない」事が大切だとつくづく感じました。今うちの施設に足りないものはなにか、など気づく事が多かった。
- ・自分の看護というものに気づくことができた貴重な時間でした。とても有意義でした。
- ・自分の知識をブラッシュアップし、学生の教育に還元させるために参加しました。それぞれ異なる立場の先生方から専門的な内容を聞くことが出来てよかったです。
- ・大変参考になりました。高齢者を支えられるようにあきらめずみんなで取り組みたい。
- ・講義の先生方の事例を参考にして、職場に戻ってから、食べない患者の対応を多職種で検討し、患者さんが希望を持って闘病生活をおくれるよう取り組みたい。
- ・今後の看護現場での実践や看護教育に向けた多くの示唆を得ることができました。講義後に参加者の方とディスカッションすることで学びをより深めることが出来たと思います。
- ・研修を通して「栄養」と「食べる」という事の重要性について再認識することができた。今回の研修で学んだことを現場に持ち帰り、取り入れられるようほかのスタッフにも共有していきたいと思う。
- ・今後の認定看護師としての活動に大変役立つ知識や示唆をいただきました。ありがとうございました。
- ・高齢者の食を支えるケアについて、自身が非常に課題を感じていたこともあり、興味深く参加させていただきました。その人を包括的に捉えることが出来ていなかった自分に気づくことが出来ました。
- ・急性期で完結しようとガチガチに考えるのではなく、諦めずスモールステップで進めていけばよいと考えることが出来ました。貴重な事例を聞かせていただき、またディスカッションの場を頂きました。今後もこのような会があれば参加したいです。ありがとうございました。
- ・お二人の先生方の講演をとっても興味深く聴かせていただきました。特に食べることを整えるケアの介入について、関わりの内容と関わることで対象者様の変化などの経過がわかりやすく、理解が深まりました。病院勤務時代に関わった患者様のことがリアルに思い出され、私自身のやる気スイッチを入れることが出来ました。
- ・諦めない“人”の関わりは、人的環境として高齢者の「食べる」に影響しているのだと感じました。貴重なお話をありがとうございました。
- ・講義は明日からの実践に直結する具体的な内容ばかりであり、日々のケアへのヒントをたくさんいただきました。早期に高齢者の「食べること」への支援につなげることができるよう、多職種連携の促進に努めつつ尽力していきたいです。
- ・当院の利用者様は、すでにフレイルの時期を超えて、要介護の状態です。入所時から既に、全身状態も栄養状態も悪いのですが、日々の関わりの中での、ほんの小さな反応や、些細な情報から利用者様の可能性を見つけていくことで、食の支援はもちろんその人らしい人生の支援に望みたいと改めて感じました。興味深い研修に参加させていただいてありがとうございました。
- ・高齢者の食べること、について知識を得るだけでなく、自身でどのようなケアを行っていくか、と考える機会になりました。自分自身が個を見つめる力をつけるとともに、病棟や病院にその力を広げ

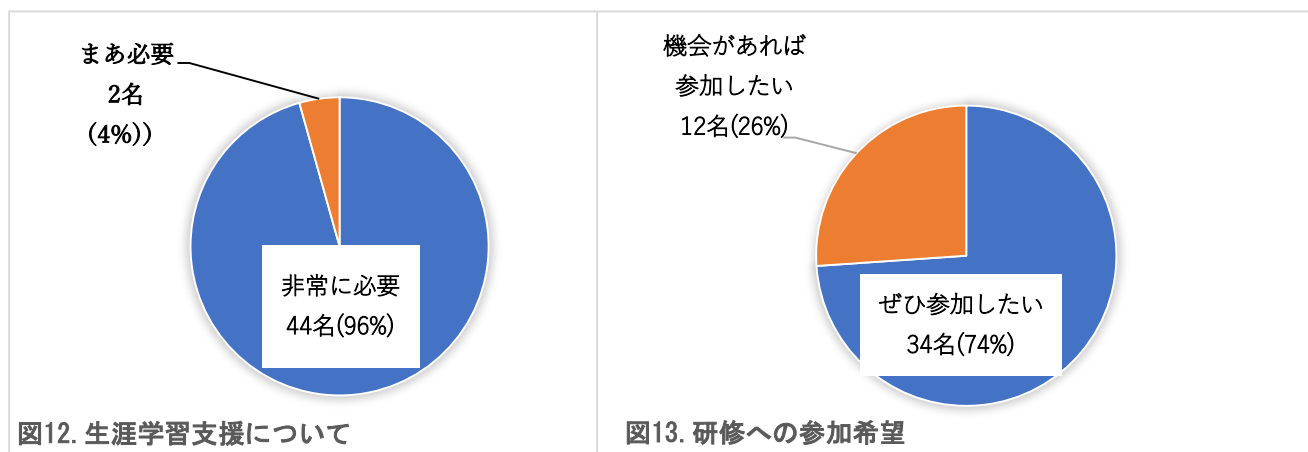
るにはどうすればよいか、ディスカッションを通して考えることもできました。高齢者のケアはこういう機会を通して、考え続けることが大切だと感じています。ありがとうございました。

- ・高齢者のケアの質をあげるためには、高齢者の身体づくりにも力を注がなくてはならないと思います。そういう意味で、今回の研修テーマは的を射たよいテーマであったと思います。講師の先生方の講演内容もケアの観点を含む、興味深いものでした。

<グループディスカッションについて>

- ・ハイブリット形式での開催、グループワークもあって意見交換できて良かったです。
- ・短時間でもGWでみなさんのいろいろな意見を聞けることは意義があります。
- ・研修楽しかったです。最後は自由に話しましたが、チャットでテーマの共有が上手くできない場面がありました（私は見れたのですが）。ありがとうございました。
- ・ディスカッションも皆さんがどのようなことを課題に感じられているのかも実際に話しが出来て、現場でこのような話し合いができると、より看護がよくなるのではないかと思います。
- ・グループワークおよび全体共有で講義の学びが深まりました。
- ・全国の病院の看護師と同じ問題を共有できるためやりがいに繋がる。
- ・Zoomで参加させていただきましたが、少人数でのディスカッションもとても効果的だと思います。
- ・参加者が、様々な分野、世代も広くミーティングは、大変有意義でした。
- ・講師の方の話だけではなく、グループワークでも参考になるヒントが得られ充実した研修になりました。会場の方の質問やまとめが聞き取りにくかったのが残念です。
- ・高齢の患者が増加する中で、また健康寿命の延伸のため非常に重要なテーマだと考えます。ハイブリッド形式ですと、遠方からでも参加でき大変ありがたく感じました。
- ・在宅看護でも活用できる情報をたくさん得ることができました。グループワークも心地よく、ズーム参加でも学びを深めることができ満足しています。
- ・ズーム参加者には会場の声が聞こえませんが、補足して共有できるようにして下さっていたので安心でした。

3) 老年看護における看護師の生涯学習支援について (図 12, 13)



4) その他 (Zoom 参加者からの意見)

<苦情>

- ・講師は、マスク外して話してほしかった。
- ・zoomで参加しましたが、司会の方がチャットからの質問は全員に送信といわれましたが、そもそも全員に送信という選択肢がなく非常に困惑しました。

・ZOOM で参加しましたが、司会の方、発表の方の顔が画面から見切れていたり、見えにくいことがあった。会場の音声が聞き取れず、質問内容やグループワークの感想がよくわからなかった。

<改善意見>

- ・グループワークに関してはファシリテーター役の方がいらっしゃるとよりテーマに沿って討議が深まるのではないかと感じました。
- ・グループワークは、何人揃ったらグループミーティングを始めていいかといったアナウンスをいただければ、よりスムーズに開始できたかと思います。”

<今後の研修内容に対する希望>

- ・地域における高齢者の薬剤管理についても学びたいです。

<生涯学習支援研修に対する希望>

- ・認定看護師の資格更新のためのポイントになる研修でしょうか？表記がなかったので、教えていただけますとありがたいです。
- ・少々参加費が高くなってもいいのでカラーの資料が欲しいです。